

CM方式とは、発注者の立場に立って、様々な業務の一部または全部を、CMrが代行してプロジェクト（設計・施工）に関わり、工事内容を明確にし、コストの透明化を実現します。従来型請負方式は、工事の内容が明確ではないことに、疑問を感じませんか？

※ CM：コンストラクション・マネジメント CMr：コンストラクションマネジャー

建設マネジメント・・・第6話

「オープンブック」方式・・・・・・・・最近、マンション大規模修繕工事によく採用されています！

分譲マンションの場合は、管理組合が主体となって工事進めますが、当事者は、建設に関して素人が多く、品質・コストに関する情報も少なく、設計監理方式で管理会社から勧められればそのまま信用して発注する傾向があるようです。

第三者の目で厳しくチェック

・明細書での単価の妥当性、不当に高い、又内容の不明な工事・・・・・・・・

高品質で適正価格の工事になれば、資産価値も維持できます！

ひとことアドバイス！

長期修繕計画と大規模修繕計画

長期修繕計画で多額の費用を要するものが大規模修繕です。これらをいつの時期に設定するのか、またその内容をどのようなものにするのかによって、長期修繕計画の内容も異なり、修繕積立金に与える影響も大きくなります。

マンションの修繕工事は、居ながら工事として進めるので、頻繁に工事が繰り返されるのは適当ではありません。

マンションをお持ちの方は、管理会社任せではなく、自ら建物について、学ばれたらいかがでしょうか。

無駄のない積立金のご利用をしていただきたいものです。

ほのぼの
舟の押しど
蓮のすや
夏目漱石



お知らせ！

マンション管理組合様、マンションにお住まいの方！

弊社では、第3土曜日の午後、マンションについての無料相談会を実施しています。ご連絡をいただき、お気軽にお出かけください。

つぶやき・・・・・・・・

ほんの一秒でも時間が違ってたら目の前にいる人と会えてなかったかも・・・
一緒に居て楽しい人も嫌な人も気づきや感動を与えてくれることを忘れないようにしなきゃ！
人生ハッピー・ハッピー！